

(無限大)

可能性は ∞

図書館からのがん情報発信

大分県立図書館 サービス課 長谷部京子

“大分県”を紹介します

- 「アジアの玄関口」・・・九州の北東部に位置
- 「おんせん県」・・・別府温泉や由布院温泉など、全国的にも有名な温泉地



総面積	6,340.70km ² (平成27年10月1日現在)
人口	1,157,422名 (平成29年2月1日現在)
世帯数	488,919世帯 (平成29年2月1日現在)
市町村数	18市町村 (14市3町1村)
公立図書館数	32館 (玖珠町・姫島村を除く)



“大分県立図書館”を紹介します

●概要

明治35年 「大分県共立教育会附属大分図書館」として創立
 明治37年 福沢諭吉の遺徳功績を記念し、「福沢記念図書館」として新築・開館
 昭和 6年 県立に移管、「大分県立大分図書館」と改称
 平成 7年 現在地へ移転、新築(「豊の国情報ライブラリー」(図書館、公文書館、先哲史料館))
 「大分県立図書館」と改称



延床面積	23,002.22m ²
蔵書冊数	1,166,610冊
年間貸出冊数	713,736冊 (平成26年度:個人貸出資料数全国第6位)
年間入館者数	506,061人 (1日約1,600人)
レファレンス数	23,684件

※数値は平成28年度実績

マスクットキャラクター
“ぺんちゃん”



大分県立図書館の運営方針

●基本方針(抜粋)

「専門性」と「広域性」をコンセプトに、
 行政や民間団体との連携のもと、
 県民の仕事や暮らし、地域社会の課題解決に役立つ
「県立ならではの」、「県立らしい」
 新たな図書館サービスの構築・提供に努める。

- 「専門性」・・・専門的資料の充実・活用、職員の専門性の向上
- 「広域性」・・・県民だれでもどこでも同じサービスを受けられる
全県サービスの展開



大分県立図書館の6つの柱

- ①資料収集・保存・提供の推進と新たな図書館サービスの構築
 - ②県民の読書活動の推進
 - ③市町村立図書館、読書グループ等支援
 - ④学校教育支援
 - ⑤県民の調査研究・課題解決支援
- ↳ 行政や民間団体等との効果的な連携(相談会・セミナー・情報提供)
- ⑥地域学習支援

行政・民間団体との連携事業

(各種相談会・セミナー・講演会の開催、情報・資料提供コーナーからの情報発信)

連携分野	主な連携先
ビジネス	大分県、大分県中小企業診断士協会、日本政策金融公庫、大分県よろず支援拠点、ジェトロ大分貿易情報センター、大分県シニア雇用推進協議会、大分県総合雇用推進協会、おおいた地域若者サポートステーション、ハローワーク
法律	大分公証人合同役場、法テラス大分
医療・健康	大分県、大分県がん診療連携協議会、大分県看護協会、大分大学医学部附属病院、大分県栄養士会、大分赤十字病院
環境・省エネ	大分県、大分県薬剤師会
国際交流・異文化交流	JICAデスク大分
子ども科学	大分県薬剤師会、JAXA、科学読み物の会

医療・健康分野の情報発信

●平成25年11月「1日まちの保健室」実施

<連携先> 大分県看護協会

<場 所> 県立図書館1階 エントランス

- <内 容>
1. 健康相談(看護師)
生活習慣病、更年期、禁煙関係 等
 2. 健康チェック
血圧・体脂肪・血管年齢・身長・体重測定
 3. 進路相談
看護職への道



【平成25年11月実施状況】



- ・図書館は本を借りるところだと思っていたのですが、こんなこともやっているんですね。
- ・気軽に参加できて、よかったです。
- ・自分の健康状態がわかって、よかったです。
- ・血管年齢を測ることができて、よかったです。
- ・大変よいところみだと思えます。
- ・また、来年来ます。



健康への関心の高さを実感

「健康相談会」の継続実施

“がん”に関する情報発信

●平成26年度より「1日まちの保健室」を年2回実施

平成26年5月	骨密度測定を追加
平成26年10月	セミナーを同日開催
平成27年5月	先哲史料館のイベントと同日開催

よりよい
「健康相談会」に！

【平成25年11月実施状況：利用者85名】

【平成27年5月実施状況：利用者131名】



●平成27年11月「がん相談ブース」設置

＜連携先＞大分県がん診療連携協議会
情報提供・相談支援専門部会

＜開催日＞「1日まちの保健室」と同日

＜内容＞がんに関する個別相談
(看護師・ソーシャルワーカー)

＜場所＞県立図書館1階 エントランス・研修室



【平成27年11月実施状況】



【平成27年11月実施状況】

●がん相談ブース：8名 ◆健康相談会：82名



・気軽に立ち寄れるのが、とても嬉しいです。
・相談して、話しが聞けてよかったです。
・高齢者にとって大変ありがたい催しだと思います。
・笑顔で親切な対応、ありがとうございました。
・がんのことが非常に気になります。



- ①「がん」について専門家に相談できる場の提供
- ②「がん」に関する講演会の開催

平成28年度 “がん”に関する情報発信

●平成28年度より「がん相談ブース」を年2回設置

<連携先> 大分県がん診療連携協議会
情報提供・相談支援専門部会

<開催日> 「1日まちの保健室」と同日

<内 容> ・がんに関する個別相談
(看護師・ソーシャルワーカー)
・がんのリスクチェックとがん予防の指導

<場 所> 県立図書館1階 エントランス・研修室



【平成28年5月実施状況】

●がん相談ブース:30名 ◆健康相談会:124名



リスクチェック 29名
個別相談 1名

【平成28年11月実施状況】

●がん相談ブース:16名 ◆健康相談会:93名



リスクチェック 12名
個別相談 4名

●平成28年8月「緩和ケア講演会」開催

<連携先> 大分大学医学部附属病院
緩和ケアセンター・がん相談支援センター

<講 師> 緩和ケアセンター長 奥田麻酔科医師

<内 容> 「がんの痛みをがまんしない」
・がんに罹患してからの経緯
・がんによる痛みの弊害
・鎮痛手段の紹介
・緩和ケアセンターの役割



【平成28年8月実施状況】



- ・痛みをコントロールできると知り、安心しました。
- ・現実に向きあう心構えができました。
- ・大変わかりやすかったです。知識が深まりました。
- ・どうしてがんになるか知りたいです。
- ・緩和ケアの周知が必要だと思います。
- ・広報をもっとしてほしいです。



- ①「がん」に関する講演会の継続実施
- ②広報の充実(連携事業)

平成29年度 “がん”に関する情報発信

●平成29年5月「がん相談ブース」設置

●がん相談ブース:62名 ◆健康相談会:186名



リスクチェック 57名
個別相談 5名



県政広報テレビで紹介

大分県HP (<http://www.pref.oita.jp/>)
↳ 広報誌「オオイタコレクション」
↳ OBS:1日まちの保健室
～県立図書館で健康の悩みを相談できます (2017.6.12)



●平成29年10月 第2回「緩和ケア講演会」開催

＜連携先＞大分大学医学部附属病院
緩和ケアセンター・がん相談支援センター

＜講師＞緩和ケアセンター長 奥田麻酔科医師
臨床栄養管理室 足立管理栄養士

＜内容＞「がんに負けない体づくり」
・どうしてがんになるのか
・がんになりやすい食事
・がん治療中に必要な栄養や食事の工夫
・質問コーナー



【平成29年10月実施状況】



- ・栄養面の重要性が理解できました。
- ・具体的な内容でよくわかりました。早速生活の中に取り入れたいです。
- ・家族にがん患者がいるので、とてもためになりました。
- ・困ったときに相談できる場所を示していただき、感謝します。
- ・「がん」に関して、様々な情報が存在し、よくわかりません。
- ・また開催してほしいです。

「がん」に関する情報発信の継続・充実

“健康づくり情報コーナー”を紹介します

平成19年
「生きがい・健康づくりコーナー」の設置

健康に特化した「健康づくり情報コーナー」の設置
(健康情報・医療・介護など健康づくりに関する資料や闘病記を排架)



図書の蔵書数	約2,000冊
雑誌の蔵書数	12誌
貸出冊数	8,414冊

※数値は平成28年度実績



調査相談カウンターに隣接

●「健康づくり情報コーナー」



【健康・医療】
器官やテーマごとに分類

【闘病記】
病名ごとに分類



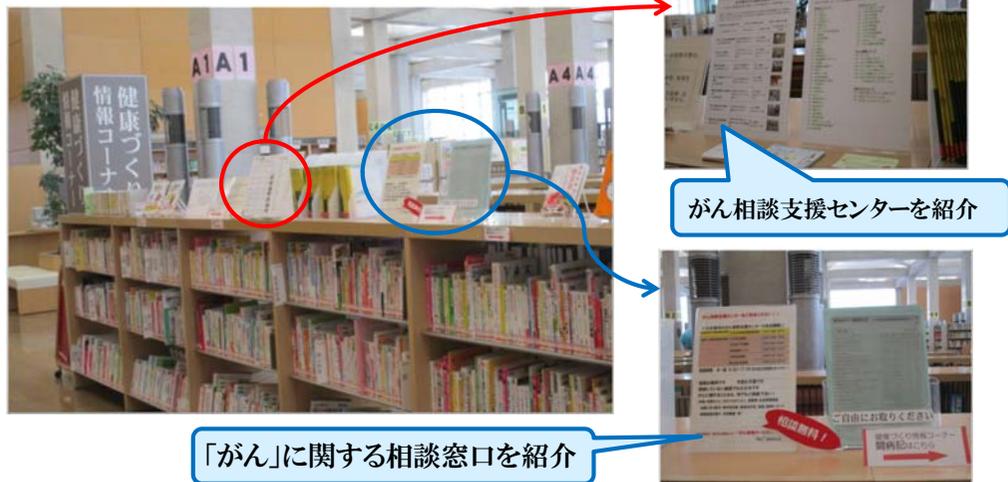
●「がんの冊子」

＜発行＞国立がん研究センター・がん対策情報センター



冊子ごとに装備

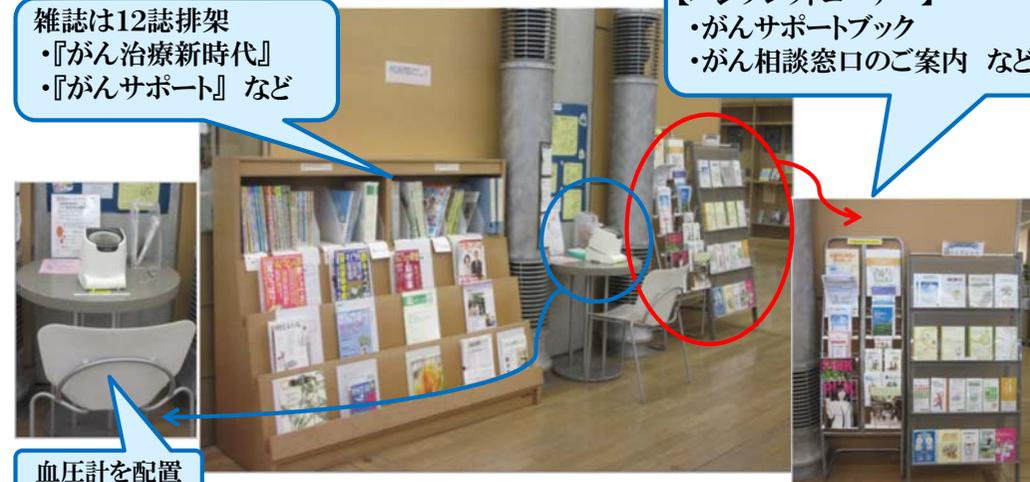
●相談窓口等の紹介



●雑誌・パンフレットの紹介

雑誌は12誌排架
・『がん治療新時代』
・『がんサポート』 など

【パンフレットコーナー】
・がんサポートブック
・がん相談窓口のご案内 など



●企画展示～連携事業関連図書等～

<テーマ> 連携事業に関連したもの

<内容> ・図書の展示
・チラシとブックリストの配布



【図書館入口に展示】

関連図書の
ブックリスト

連携事業の
チラシ



大分県の現状

●死亡原因第1位は「がん」

昭和56年から死亡原因第1位
死因別死亡割合 25.2% (平成28年)

【平成28年死因別死亡割合】



●がん検診受診率

「がん対策推進基本計画」:がん検診の受診率を50%以上(胃・肺・大腸は当面40%)

	年度	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
大分県	H28	43.4	39.3	49.4	41.3	38.0
	H25	40.0	35.9	41.8	36.9	36.7
全国	H28	40.9	41.4	46.2	36.9	33.7
	H25	39.6	37.9	42.3	34.2	32.7

(%)

国立がん研究センター「がん登録・統計」より (受診率の算定40(20)～69歳数値)

図書館からのがん情報発信

いつでも、だれもが、
最新のがん情報を得られるために

“可能性”は
無限大！

最新のがん情報をもつ

「医療機関」

+

だれもが気軽に利用できる

「図書館」

- ・専門家に相談できる場の提供
- ・講演会・セミナーの開催
- ・正しい知識と情報の提供
- ・がん相談支援センターの紹介 など

↓ 「がん検診受診率」向上

健康寿命向上

ご静聴ありがとうございました！

